

SX-3950/45/40/20 リリースノート

Ver8.0.10 (2019/1/1)

① 【機能追加】

概要	SX-3950リリース対応
内容	SX-3950でサポートされたSFPポート及び電源冗長に対応

② 【仕様変更】

概要	統計情報のCSVファイルに日本語の項目名を追加
内容	WEBUIより収集できる統計情報のCSVファイルに日本語の項目名を出力するよう仕様変更

③ 【不具合修正】

概要	ヘルスチェックが失敗する不具合を修正
内容	HTTPSヘルスチェックをコネクション維持(persist)設定で実行している場合に、2回目以降のリクエストの判定が「Fail」となる不具合を修正

④ 【不具合修正】

概要	L7負荷分散でハーフクローズ状態となった際の不具合を修正
内容	L7負荷分散時、クライアント側からのデータを受信中にサーバがFINを送信しハーフクローズ状態となった際に、クライアントから送信され続けるデータの処理が行われていなかった不具合を修正。

⑤ 【不具合修正】

概要	冗長構成時にVLANの管理IPアドレス、またはマスク長を変更した場合、両機器がマスターとなる不具合を修正
内容	VRIDを設定しているVLANの管理IPアドレス、またはマスク長を変更した場合に、VRRP広告の送受信処理に失敗して、両機器がマスターとなる不具合を修正

⑥ 【不具合修正】

概要	設定に関する不具合、その他の不具合を修正
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・タイミングによりConfigモードに2つの操作端末から入れていたが1つの操作端末しか入れないよう排他処理を修正 ・WEBUIよりCSRを作成するときにワイルドカードを示す「*」を入力できなかった不具合を修正 ・SSLポリシー名に「#」を利用するとWEBUIの機器情報のSSL証明書ファイル画面に表示されない不具合を修正 ・SSLポリシー名に「@」を利用するとWEBUIのSSLアクセラレーション設定画面で証明書の追加ができない不具合を修正 ・IP名に「/」を利用すると統計情報のCSVファイルが表示できない不具合を修正 ・WEBUIより再起動を行うと、エラーダイアログが表示される不具合を修正 ・CRLのダウンロード先URLにIPv6アドレスを使用している場合に、CRLの取得に失敗する不具合を修正

Ver8.0.0 (2018/10/1)

【新規リリース】